

# 令和元年度 環境教育の取組例

三重県教育委員会

## 【取組例：小学校】

学 校 名	取 組 内 容
<p>鳥羽市立 菅島小学校</p>	<p><b>○藻場再生事業と稚魚放流</b></p> <p>漁協青壮年部の事業に参加している。菅島周辺の藻場や魚の生息について鳥羽市水産研究所の方からの話を聞いた。そして、アラメの苗をブロックに縛って海に沈めたりヒラメの稚魚を放流したりして、未来の菅島の海を守っていく意識が高まった。</p>   <p><b>○菅島の希少植物の学習</b></p> <p>菅島の蛇紋岩植物について、三重大学の先生から話を聞いた。実際に現地を訪れ、外来植物を子どもたちも伐採した。</p>   <p><b>○学校除草作業</b></p> <p>P T A草刈り作業に児童も参加し、保護者と共に校内除草に取り組んだ。親子での活動を通して、自分たちの学校の環境美化への意識が高まった。</p>  

### ○花いっぱい運動

学校で育てた花(プランター)を町内に置き、花いっぱい運動に協力した。



### ○島っ子ガイド

菅島の自然・文化等について調べ、観光客などのお客さんにその素晴らしさを発信した。そのことによって、菅島の自然等を守っていかうとする児童の意識が高まった。



# 令和元年度 環境教育の取組例

三重県教育委員会

## 【取組例：小学校】

学 校 名	取 組 内 容
<p>紀宝町立 井田小学校</p>	<p><b>○ほたる学習・ほたるデザイン画</b>  ほたる灯ろうデザイン画を描くための事前学習として、「ほたる保存の会」のメンバーの方に来ていただき、ホタルの生態や地域のホタル等について教えていただいた。この活動を通して身近な自然への関心を高め、自然愛護の精神を育む。</p>  <p style="text-align: center;">ほたる学習</p> <p><b>○通学路清掃</b>  目的：通学路のゴミを拾うことで、自分たちの生活環境について考え、身近な環境を見直すきっかけとする。拾ったゴミを分別して処理できる。</p>   <p>〈活動内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登校時に通学路に捨てられているゴミを拾う。</li> <li>・拾ってきたゴミを各自で洗い、分別する。</li> </ul>   <p>〈事前指導〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりができることから環境美化活動を始める。</li> <li>・交通安全や衛生面に気をつけて行う。</li> </ul> <p>〈準備物〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軍手・ゴミを入れる袋（児童が各自で用意）</li> <li>・分別用ゴミ袋</li> </ul>

### ○教科横断的な環境学習

社会科をはじめとする各教科・特別の教科道徳・総合的な学習の時間・特活等において、自然に親しむとともにその仕組みを正しく理解し、環境問題に対する認識と問題解決の態度を身につけている。

### ○海がめの保護活動

(例年)

校区の海岸には、毎年海がめが産卵をしにやってくる。学校の孵化場に特別に海がめの卵を移し、毎日の観察や放流活動、孵化率調べを行う。海がめの生態や命の尊さを学びつつ環境学習にも取り組んでいる。



井田海岸でウミガメパトロール（地域ボランティア）と一緒に産卵した卵を掘り出しているようす



井田小学校敷地内『ウミガメの部屋』で気温、土の温度を測定し、卵が上下逆にならないように掘り出したときと同じ向きで土に戻しているようす